



明日は終業式です。一年前に比べると、知識も心も成長したことを生徒の皆さんは実感していると思います。分散登校や臨時休業など新型コロナウイルス感染症へ対応しながらも、よく頑張りました。ところで、みなさんはこれまでに学んできたことをどのように活かそうと考えていますか？

## 学びを活かすのはあなた自身！

「こんな勉強をして役に立つのか？」という質問をよく聞きます。確かに私も学んだことを全て覚えているわけでもなく、同じ疑問を持った時期もあります。しかし、振り返ってみると、学んだことが役に立たなかったのではなく、学んだことを活用していなかっただけだと思います。

先日、東北で地震がありました。震災経験を活かして復興への取り組みを進めてきていても、新幹線の脱線、道路の陥没、停電、断水など現地では様々な問題が発生しています。工業で学んだ知識と技術はこのようなときにも大いに活かすことができます。私たちは地震や台風など自然災害が多い場所に生活していますから、災害の予防と復旧には欠くことのできない学びです。

学問的な学びはオンラインでもできる時代となりましたが、コミュニケーション能力を高めたり、他者を思いやり、自分の心を強くすることは集団生活の中で直接他者と関わりながら育んでいくものです。みなさんにとっては学校生活がその貴重な場となっています。

学習面も心のあり方も、無意識のまましているとなかなか身につけません。意識して振り返り、検証してやる必要があります。学習面は定期考査や資格試験などに向けて振り返る機会がありますが、心のあり方はキャリア・パスポートなどで振り返ることがあるにしても自ら意識して振り返ることが必要です。心のあり方を振り返ると、不適切な係わりや思い込みによる係わりで他者との関係が気まづくなり、つらくなるかもしれません。しかし、そんな失敗を糧にしながら心は成長していくのです。失敗は悪いことではありません。そこから学ぶことができればその失敗による影響を修復することもできるでしょう。何事も失敗の数だけ成長できるのです。

この一年で学んだ知識・技術、そして心の変化を振り返り、今後の生活に活かしてください。

春休みにはリフレッシュして、来年度も学校生活を楽しみましょう！

校長 松川明義

